

# 2019 WORLD ROWING UNDER23 CHAMPIONSHIPS REPORT 5 (7/22)

7月22日（月）

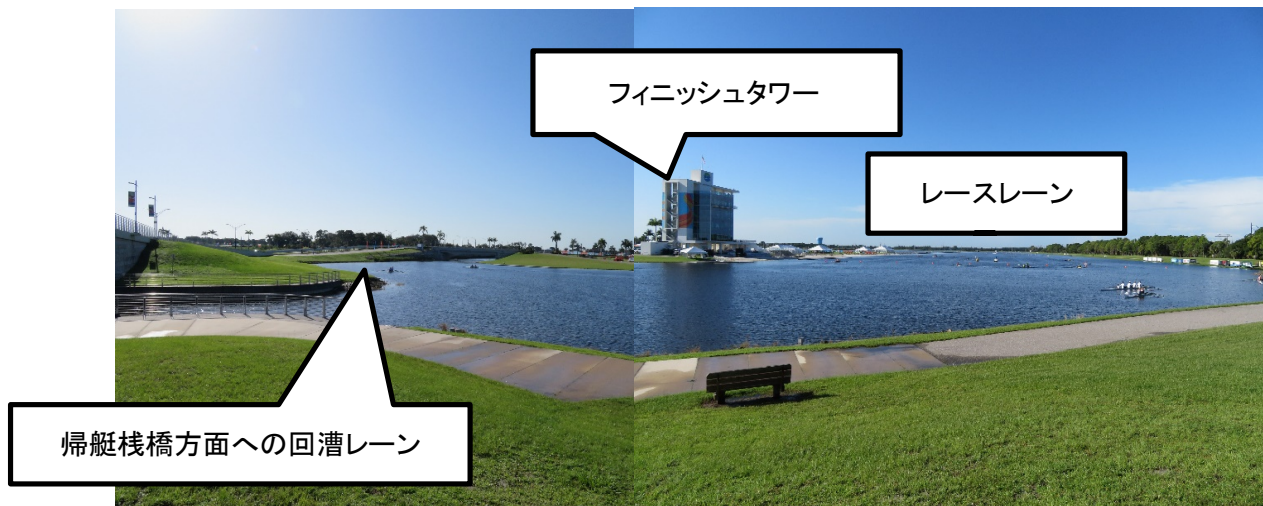
8:00 ホテル発～ 乗艇練習

コースオープンから2日目となり、大会運営も落ち着いてきました。

乗艇練習では、徐々に時差も解消できてきたせいか、切れの良い動きをするクルーが増えてきました。ただ、会場の蒸し暑さと強い日差しは相変わらずで大きな障壁になるかもしれません。その対策として今年から導入されたアイスベストが部谷トレーナーから選手に渡されました。着る瞬間は非常に冷たく思わず声を上げる選手もいましたが、すぐに「これはいい！」という反応が多早速好評を得ておりました。

午後にはプレチームマネージャーミーティングが行われ、サンダーstorm時の避難場所や航行ルール、また明日（7月23日）のオープニングセレモニーについてなどの説明が40分程度行われました。

明日は大会前日。組み合わせ抽選が行われます。大会まであとわずか、チーム一丸となって最高の準備を



Nathan Benderson Park の午前中は毎日晴れ。気温も湿度も高く、日差しも日本にはない強さです。日本の真夏の暑さに梅雨時期の湿度が加わった感じでしょうか。写真の見た目とはまるで異なる難しい条件の中で調整をしております。



大会マークに鳥が使用されているだけあり、Nathan Benderson Park には珍しい鳥がたくさんいます。





集中力を高く持ちコースに向かうBLW2xクルー。写真左から、B角谷選手(立教大学)、S高島選手(明治大学)



出艇するBM2xクルー 左からB木村選手(日本大学)、S遠山選手(日本体育大学)



BW2- 左からB高野選手(立命館大学)、S西田選手(明治大学)

## アイスベスト導入！



BLW1x四方選手(鹿屋体育大学)と部谷トレーナー



BLM1x新井選手(慶應義塾大学)

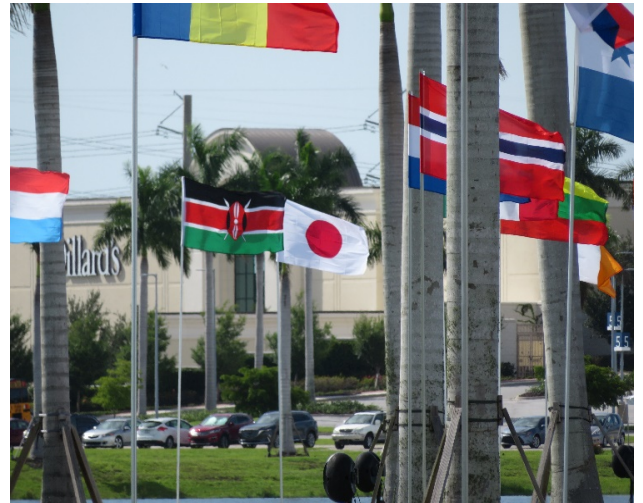


BM1x櫻間選手(NTT東日本)





事前計量をする四方選手。



万国旗の中ではためく日の丸を発見！



GPSの台座も取り付けられました。



プレチームマネージャーミーティングの様子。  
サンダーstorm時の避難場所等安全面を第一に説明がありました。



毎晩夕食時に行われるチームミーティング。翌日のスケジュールやトレーニングについての確認が行われています。